

第4回 理事会 議事録

日 時： 平成 27 年 8 月 21 日(金) 14:00～18:00

場 所： 京都大学防災研究所 S-519(大会議室)

出席者： 長谷川会長，木谷，大塚各副会長，伊藤常務理事，釜井，金，塩崎，清水，高見，茶石，徳永，原，
宮崎各理事，奥田監事

陪 席： 熊谷(事務局)

議事内容：

1. 前回議事録の確認

- ・平成 27 年 6 月 12 日開催の第 3 回理事会の議事録案が承認された。

2. 審議事項

(1) 会員状況

- ・8 月 21 日時点で，正会員 5 名，学生会員 1 名の入会を承認し，個人会員が 1926 名になることを確認した。

(2) 他学協会等からの依頼、6 件を承認した。

①地下水技術協会「設立 50 周年記念講演会」(協賛依頼)

②岩の力学連合会(委員の推薦)

→「岩の力学連合会賞選考委員会委員」として藤井会員を推薦することを承認した。

③建設技術研究所(転載依頼)

④第 4 回中部ライフガード(協賛依頼)

⑤土木学会「第 21 回地下空間シンポジウム」(後援依頼)

⑥建設業労働災害防止協会(転載依頼)

(3) 新たな表彰制度

→会誌への査読付原稿の投稿は努力目標とすることで原案に沿った形で進めることを承認した。

(4) 巻頭言執筆者

→平成 28 年度(第 57 巻)の未定者については伊藤総務委員長案に従い，選定を進めることとした。

(5) 故渡辺会員の追悼文を会誌に掲載することとした。

(6) アジアシンポジウム

[16:00～:関西支部役員ほかの関係者を交えてアジアシンポジウム実行委員会を開催]

・論文賞は，表彰は閉会式に実施することとした。

・会場準備，当日の運営に関する未決定事項等を決定した。

3. 報告事項

(1) 収支状況

・7 月の収支状況の報告があった。

(2) ネパール災害調査報告と SATREPS への応募

・ネパールの災害調査報告が日本地すべり学会誌に掲載されたことが報告された。また，香川大学と共同で SATREPS の地球規模課題対応国際科学技術協力プログラムへの応募を進めることを承認した。

(3) マスタープランへの回答

・「マスタープラン 2017」のアンケートに回答したことが報告された。

(4) 東日本大震災の総合対応に関する日本学術会議学協会連絡会

・9月14日開催の実務担当者連絡会は木谷副会長が参加することになった。

(5)【メール審議】7月24日に7件のメール審議を行い、すべて承認されたことが報告された。

4. その他(各委員会・支部からの報告)

・事業企画委員会

→地質の日イベントの次回候補地として国会議事堂を計画していること等が報告された。

・広報・情報委員会

→東日本大震災特別委員会についてはHPから削除(ないし履歴の項目)扱いとすることとした。

・教育普及委員会

→平成27年度第1回応用地質技術入門講座(ボーリングコアの見方)を実施し、会員獲得に繋がったこと等が報告された。

・東北支部

→来年度の全国大会(仙台)の会場と開催日について検討中であることが報告された。